

回覧				
----	--	--	--	--

# M&A 取引における契約 (入門編)

講師 <sup>といち</sup> 十市 <sup>たかし</sup> 崇 氏 アンダーソン・毛利・友常法律事務所  
パートナー弁護士

日時 平成21年7月29日(水) 午後2時00分～午後5時00分

M&A 取引に際しては種々の契約が締結され、その内容は取引の類型に応じて異なるが、基本となる部分の多くは、いずれの契約類型においても共通しており、まずは基本となる部分を理解することが全体を理解する上でも近道といえる。

そこで本セミナーにおいては、まずは M&A 取引の類型について概観した上で、それぞれの M&A 取引において締結される契約類型及び法規制について整理を行う。その上で、多くの M&A 取引において締結される秘密保持契約、基本合意書及び最終契約書の概要について説明した上で、最も基本的な M&A 契約の類型である株式譲渡契約を念頭に、契約を作成するにあたっての留意点並びに契約において規定される基本的な条項について解説を行う。解説にあたっては、契約作成に際して売主・買主などの立場に応じた留意点のみならず、規定の趣旨及び他の条項との相互関係などにも言及し、実例なども交えるものとする。

なお、本セミナーは、主に M&A 契約に関与された経験がない方を対象に、M&A 契約の基本的な構造や内容の理解を図ることに主眼を置いて解説するものであるが、M&A 契約に関与された経験のある方にとっても有益な内容を含めることを予定している。

## 1. M&A 取引における契約の全体像

- ①M&A 取引の類型      ②M&A 取引における契約      ③M&A 取引と法規制

## 2. M&A 取引における秘密保持契約書

## 3. M&A 取引における基本合意書

- ①基本合意書締結の意義      ②基本合意書に規定すべき主な事項

## 4. M&A 取引における最終契約書

- ①最終契約の概要      ②最終契約作成にあたっての留意点  
③取引の対価とその調整      ④表明保証      ⑤誓約事項  
⑥取引実行前提条件      ⑦補償事項      ⑧その他の条項

【講師紹介】98年慶應義塾大学法学部卒業。00年弁護士登録(第二東京弁護士会)、アンダーソン・毛利法律事務所(現 アンダーソン・毛利・友常法律事務所)入所。05年米国コロンビア大学ロースクール卒業(LL.M.)。06年ニューヨーク州弁護士登録、英国ロンドンビジネススクール卒業(MSc in Finance)。取扱分野は、企業の買収・合併、組織再編、プライベート・エクイティおよび一般企業法務。「金融商品取引法における組織再編成に係る開示義務と M&A 取引に対する影響」(Lexis 企業法務、07年9月、No.21)、「三角合併と開示規制—充実した事前開示事項—」(共同執筆、ビジネス法務、07年9月号)、「新しい公開買付規制とマネージメント・バイアウト(MBO)」(Lexis 企業法務、07年2月、No.14)、「MBO(マネージメント・バイアウト)における株主権」(金融・商事判例、08年1月、No.1282)など執筆多数。

当社は、第二東京弁護士会継続研修団体として認定を受けております。  
このセミナーを受講すると、外部研修として3単位が認められます。

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 経営調査研究会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-10-8-4F

TEL 03-5651-2033 FAX 03-5695-8005

E-mail kenkyu@mb.infoweb.ne.jp

■後援 金融財務研究会